

オープニング

第1日 11月1日(土)

第1会場

10:00~10:15

オープニング①

演者：福井 道明（第12回日本糖尿病医療学学会 会頭

京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授）

第1会場

10:15~10:30

オープニング② 太陽へのラブレターは破レターか？～マルチターゲットセラピーとは？～

演者：古川 真（釧路赤十字病院 副院長）

第1会場

13:20~14:20

糖尿病医療～肥満2型糖尿病の病態と治療～

座長：福井 道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授）

演者：下村 伊一郎（大阪大学大学院医学系研究科 内分泌・代謝内科学 教授）

第1会場

11:00~12:10

食事療法を支える医療学 2025

企画・座長：福井 道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授）

川手 由香（武庫川女子大学 食物栄養科学研究科 教授）

演者：阿部 裕二（独立行政法人国立病院機構 東京病院 栄養管理室 栄養管理室長）

坂井 敦子（斎藤内科クリニック 管理栄養士）

川畠 奈緒（聖徳大学 人間栄養学部 人間栄養学科 准教授）

第1会場

10:30~11:00

糖尿病臨床心理学講座 18 かかる力と曖昧さ

座長：寺内 康夫（横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学 教授）

演者：田中 史子（京都先端科学大学 人文学部心理学科・人間文化研究科 教授）

第6会場

13:00~14:30

治療プロセスに分けて、事例を理解する～共感の先に医療者ができること～

座長 : 細井 雅之 (大阪市立総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長)

東山 弘子 (関西電力病院研究所 医学教育研究部 部長)

ファシリテーター : 井坂 吉宏 (大阪市立十三市民病院 糖尿病内分泌内科 副部長)

演者 : 正田 成美 (近畿大学奈良病院 消化器・代謝内科外来)

第6会場

16:15~17:45

がんの医療学 2025 —「その人らしさ」を支える医療のまなざし

総合司会 : 東 光久 (奈良県総合医療センター 総合診療科 部長)

ミニレクチャー : 山崎 真裕 (京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科 部長)

モデレーター : 大橋 健 (国立がん研究センター中央病院 糖尿病腫瘍科 科長)

第6会場**9:30~10:55****これからの医療学の話をしよう ワークショップ 2.0 ~第5回クリエイティブ・ミーティング~**

- 企画：東 光久 (奈良県総合医療センター 総合診療科 部長)
毛利 貴子 (奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌内科 診療助教)
小比賀 美香子 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学分野 講師)
長谷川 友美 (奈良県総合医療センター 看護部管理室 緩和ケア認定看護師)
飯野 秀子 (京都先端科学大学 人文学部 心理学科 准教授)
義江 多恵子 (臨床心理士)

第6会場**14:30~16:00****医療者の戸惑いと成長の医療学 ワークショップ[°]**

- ファシリテーター：森崎 志麻 (きしメンタルクリニック)
岡崎 研太郎 (九州大学大学院医学研究院 地域医療教育ユニット 助教)
小比賀 美香子 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 総合内科学分野 講師)

第1会場

14:30~16:30

患者中心の医療面接：方法論を超えて

座長： 川村 智行（あべのメディカルクリニック 院長）

松澤 陽子（松澤内科・糖尿病クリニック 院長）

演者： 大橋 健（国立がん研究センター中央病院 糖尿病腫瘍科 科長）

東海林 渉（東北学院大学 人間科学部 准教授／

東北医科大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科）

村田 千里（野村総合研究所 統括産業医）

横尾 英孝（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター 教授）

コメント：石井 均（市立奈良病院 教育研修センター長 兼 糖尿病・内分泌内科シニアアドバイザー）

総合討論

第1日 11月1日(土)

第1会場

17:05~18:00

演題総合コメント、Q&A

石井 均 (市立奈良病院 教育研修センター長 兼 糖尿病・内分泌内科シニアアドバイザー)
座長有志

総合討論

第2日 11月2日(日)

第1会場

16:30~16:55

演題コメント、医学臨床の言葉

石井 均 (市立奈良病院 教育研修センター長 兼 糖尿病・内分泌内科シニアアドバイザー)
座長有志

I-1-1 第1会場

11:10~11:50

ライフステージに合わせてとは申しますが、只惰性で治療しているような気がします！

座長：赤井 裕輝（東北医科薬科大学若林病院 病院長）

東山 弘子（関西電力病院研究所 医学教育研究部 部長）

演者：古川 真（釧路赤十字病院 副院長）

I-1-2 第1会場

13:00~13:40

「なんもせんと死ぬんやね」癌と脳梗塞後全失語の糖尿病を持つ女性と夫との関わり

座長：石井 均（市立奈良病院 教育研修センター長 兼 糖尿病・内分泌内科シニアアドバイザー）

布柴 靖枝（文教大学 人間科学部 臨床心理学科 教授）

演者：臼井 玲華（京都保健会 総合ケアステーションわかば訪問看護 訪問看護科）

I-1-3 第1会場

13:40~14:20

「なぜ私が糖尿病に？」～1型糖尿病とともに生きるあの16歳の少女の今～

座長：近藤 有里子（京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課）

布柴 靖枝（文教大学 人間科学部 臨床心理学科 教授）

演者：山崎 真裕（京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科 部長）

I-1-4 第1会場

14:25~15:05

高齢緩徐1型Aさんの意思決定

座長：寺内 康夫（横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学 教授）

東海林 渉（東北学院大学 人間科学部 准教授／

東北医科薬科大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科）

演者：肥後 直子（京都府立医科大学附属病院 看護部）

I-1-5 第1会場

16:15~16:55

「先生が怖い、担当を変えてほしい」と言われて考えたこと

座長：郡山 暢之（国立病院機構鹿児島医療センター 糖尿病・内分泌内科 統括診療部長）

東海林 渉（東北学院大学 人間科学部 准教授／

東北医科薬科大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科）

演者：伊古田 明美（勤医協中央病院 糖尿病内分泌内科）

| | | |
|---|------|-------------|
| I-2-1 | 第2会場 | 11:10~11:50 |
| 長期にわたるインスリン導入抵抗に対し多角的アプローチで導入に至った2型糖尿病症例 | | |
| 座長：細井 雅之（大阪市立総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長） | | |
| 西岡 真由美（京都大学 コンプライアンス部） | | |
| 演者：元山 宏華（大阪市立総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 副部長） | | |
| I-2-2 | 第2会場 | 13:00~13:40 |
| インスリンオミッショナを繰り返す、思春期1型糖尿病症例への関わりを振り返って | | |
| 座長：林野 泰明（天理よろづ相談所病院 内分泌内科 部長 糖尿病センター センター長） | | |
| 西岡 真由美（京都大学 コンプライアンス部） | | |
| 演者：山下 みどり（社会医療法人愛仁会高槻病院 看護部） | | |
| I-2-3 | 第2会場 | 13:40~14:20 |
| 背中の瘢痕は何を伝えていたのかーDKAと周期性嘔吐症での入院を繰り返してー | | |
| 座長：林野 泰明（天理よろづ相談所病院 内分泌内科 部長 糖尿病センター センター長） | | |
| 坂間 博康（社会医療法人かりゆし会 ハートライフクリニック） | | |
| 演者：高橋 麻記子（グリーングラス南大沢クリニック 内科） | | |
| I-2-4 | 第2会場 | 14:25~15:05 |
| '死にたくなる'”と呟くひとにどう関わればいいのだろうか | | |
| 座長：山本 壽一（ハートライフクリニック 院長） | | |
| 豊原 韶子（島根大学 人間科学部） | | |
| 演者：緒方 浩美（耳原鳳クリニック 内科） | | |
| I-2-5 | 第2会場 | 16:15~16:55 |
| 経済的理由からインスリンを打たず、DKAを繰り返す壮年期男性 | | |
| 座長：山本 壽一（ハートライフクリニック 院長） | | |
| 千葉 友里香（帝塚山学院大学 総合心理学部 専任講師） | | |
| 演者：重森 久仁子（京都府立医科大学附属病院 看護部） | | |

I-3-1 第3会場 11:10~11:50

「これからの医療学」を問い合わせて——ワークショップの歩みと“クツカン”的萌芽

座長：松澤 陽子（松澤内科・糖尿病クリニック 院長）

鎌田 依里（東京福祉大学 心理学研究科／心理学部 講師）

演者：東 光久（奈良県総合医療センター 総合診療科 部長）

I-3-2 第3会場 13:00~13:40

私の「医学的な常識」とA氏の「糖尿病の常識」との出会い～認識の共有までの道のり～

座長：毛利 貴子（奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌内科 診療助教）

飯野 秀子（京都先端科学大学 人文学部 心理学科 准教授）

演者：古河 てまり（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 看護部）

I-3-3 第3会場 13:40~14:20

血糖コントロールはなぜ難しいのか？—心理臨床学的視点から考える—

座長：毛利 貴子（奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌内科 診療助教）

飯野 秀子（京都先端科学大学 人文学部 心理学科 准教授）

演者：千葉 友里香（帝塚山学院大学 総合心理学部 専任講師）

I-3-4 第3会場 14:25~15:05

地方の診療所に勤務する医療従事者が傾聴・共感をどのように学び実践すればよいのか

座長：古川 真（釧路赤十字病院 副院長）

東山 弘子（関西電力病院研究所 医学教育研究部 部長）

演者：田村 朋子（みなみ内科ライフクリニック 院長）

I-3-5 第3会場 16:15~16:55

がん治療中に糖尿病を発症したA氏との関わりから考えるクリニック看護師の役割と葛藤

座長：重松 絵理奈（鎌倉女子大学 家政学部管理栄養学科 講師）

山崎 基嗣（島根大学 人間科学部人間科学科 講師）

演者：菅原 和美（松澤内科・糖尿病クリニック）

I-4-1 第4会場 11:10~11:50

スマホアプリを活用しパーソンセンタードアプローチが望めた外来栄養指導の実践報告

座長：北谷 真子（天理よろづ相談所病院白川分院 内科）
鍛冶 美幸（文教大学 人間科学部 臨床心理学科 教授）
演者：梅本 万視（京都府立医科大学附属病院 栄養管理部）

I-4-2 第4会場 13:00~13:40

アルコール依存症と糖尿病のあるA氏 どう支援すればよかったのか

座長：小松 知己（沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 リエゾンセンター）
三田 桂子（大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター 相談支援部門・学生相談室）
演者：前田 るみ（北医療生活協同組合北病院 外来）

I-4-3 第4会場 13:40~14:20

生きづらさを数々の身体症状で呈する30代男性をどう支えるか

座長：小松 知己（沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院 リエゾンセンター）
森崎 志麻（きしメンタルクリニック）
演者：高橋 紗也子（京都府立医科大学附属病院 疼痛・緩和ケア科）

I-4-4 第4会場 14:25~15:05

自己中断歴が4回あって自己肯定感が低いと考えられる若年発症2型糖尿病の一例

座長：山川 正（みなとみらいクリニック 院長）
千葉 友里香（帝塚山学院大学 総合心理学部 専任講師）
演者：吉田 和博（母恋 天使病院 糖尿病・代謝内科）

I-4-5 第4会場 16:15~16:55

出来ない自分というレッテルを貼った70歳代女性～過去の存在承認を通しての考察～

座長：高池 浩子（東京女子医科大学 内科学講座 糖尿病・代謝内科学分野 講師）
清重 英矩（京都大学大学院 教育学研究科 臨床心理学講座 特定助教）
演者：高橋 友紀（たなか内科クリニック）

I-5-1 第5会場

11:10~11:50

糖尿病悪化の犯人は？—インクレチン効果をどうみるか—

座長：山崎 真裕（京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科 部長）

高橋 紗也子（京都府立医科大学附属病院 疼痛・緩和ケア科）

演者：井上 朱實（ぼらんのひろば井上診療所 所長）

I-5-2 第5会場

13:00~13:40

感謝と謝罪の気持ちから本心を伝えることができない終末期患者～その想いに触れて～

座長：東 光久（奈良県総合医療センター 総合診療科 部長）

義江 多恵子（臨床心理士）

演者：佐藤 美鈴（白河厚生総合病院 看護部）

I-5-3 第5会場

13:40~14:20

家族関係が希薄な肺癌患者の意思決定支援

座長：大橋 健（国立がん研究センター中央病院 糖尿病腫瘍科 科長）

義江 多恵子（臨床心理士）

演者：長谷川 友美（奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター 緩和ケアチーム）

I-5-4 第5会場

14:25~15:05

その意思決定は誰のため？

座長：大橋 健（国立がん研究センター中央病院 糖尿病腫瘍科 科長）

三田 桂子（大阪大学キャンパスライフ健康支援・相談センター 相談支援部門・学生相談室）

演者：川口 満理奈（岡山大学病院 総合内科・総合診療科 助教）

I-5-5 第5会場

16:15~16:55

何度か糖尿病治療中断したが治療継続している乳がん再発多発転移肥満2型糖尿病の1例

座長：山田 英二郎（群馬大学医学部附属病院 内分泌糖尿病内科 教授）

田中 史子（京都先端科学大学 人文学部心理学科・人間文化研究科 教授）

演者：栗原 進（埼玉医科大学国際医療センター 内分泌内科・糖尿病内科 客員教授）

II-1-1 第1会場

9:30~10:10

聴くことしかできない – 病いを生きる 1型糖尿病女性 17 年の軌跡と語り –

座長：赤井 裕輝（東北医科大学若林病院 病院長）

豊原 韶子（島根大学 人間科学部）

演者：郡山 暁之（国立病院機構鹿児島医療センター 糖尿病・内分泌内科 統括診療部長）

II-1-2 第1会場

10:10~10:50

どこでもモニターどこでもコントロールどこでも主治医と二人三脚

座長：赤井 裕輝（東北医科大学若林病院 病院長）

東山 弘子（関西電力病院研究所 医学教育研究部 部長）

演者：山本 壽一（ハートライフクリニック 院長）

II-2-1 第2会場

9:30~10:10

複数回の重症低血糖により、低血糖に非常に強い恐怖心を抱いている患者との関わり

座長：関根 理（社会医療法人誠光会 淡海医療センター
糖尿病センター・糖尿病内分泌内科 センター長）
森崎 志麻（きしメンタルクリニック）
演者：藤井 彩子（群馬大学医学部附属病院 看護部 外来）

II-2-2 第2会場

10:10~10:50

重症低血糖を経験しインスリン投与に消極的になった躊躇性糖尿病を持つ人への関わり

座長：関根 理（社会医療法人誠光会 淡海医療センター
糖尿病センター・糖尿病内分泌内科 センター長）
高橋 紗也子（京都府立医科大学附属病院 疼痛・緩和ケア科）
演者：永井 美貴（福山市民病院 看護部 外来）

II-2-3 第1会場

14:30~15:10

夜間のアルバイトの後、眠前に1日1食の食事を摂る2型糖尿病をもつ男性への対応

座長：古家 美幸（ふるや糖尿病・甲状腺クリニック 院長）
坂間 博康（社会医療法人かりゆし会 ハートライフクリニック）
演者：河野 真紀（ちくばクリニック 看護部）

II-3-1 第3会場

9:30~10:10

2型糖尿病の全盲男性との心理面接～暗闇の痛哭と向き合う～

座長：八幡 和明（長岡中央総合病院 糖尿病センター センター長）

野田 実希（立命館大学 総合心理学部 准教授）

演者：東海林 渉（東北学院大学 人間科学部 准教授／

東北医科大学病院 糖尿病代謝・内分泌内科）

II-3-2 第3会場

10:10~10:50

透析をしないという決断をした認知症のある患者とその家族との関わり

座長：中野 美子（医療法人 萬田記念病院 看護部）

田中 史子（京都先端科学大学 人文学部心理学科・人間文化研究科 教授）

演者：荒木 彩子（新潟県労働衛生医学協会 新津成人病検診センター）

II-4-1 第4会場

9:30~10:10

治療に過干渉の夫と、難聴で自己決定力が低い劇症1型糖尿病患者への関わり

座長：大津 成之（中野島糖尿病クリニック 院長）

布柴 靖枝（文教大学 人間科学部 臨床心理学科 教授）

演者：西川 采佳（平成記念病院 栄養課）

II-4-2 第4会場

10:10~10:50

青年期にある1型糖尿病を持つ人と家族への支援について考える

座長：肥後 直子（京都府立医科大学附属病院 看護部）

布柴 靖枝（文教大学 人間科学部 臨床心理学科 教授）

演者：出浦 厚子（さいたま市民医療センター 看護部 看護主任）

II-5-1 第5会場

9:30~10:10

『変えられなくて…』『わたしはダメなので…』不安そうな彼女に私はどう関わるか

座長：皆川 冬樹（若杉内科クリニック 院長）

清重 英矩（京都大学大学院 教育学研究科 臨床心理学講座 特定助教）

演者：前田 知恵子（川口市立医療センター 臨床栄養科 副技師長）

II-5-2 第5会場

10:10~10:50

「やつた方がいいのはわかってるんですけど」と話すが行動につながらない方との関わり

座長：村田 千里（野村総合研究所 統括産業医）

鎌田 依里（東京福祉大学 心理学研究科／心理学部 講師）

演者：黒澤 有希子（群馬大学医学部附属病院 看護部）

ランチョン 第2会場

12:00～12:50

セミナー① 患者さんも笑顔になる週一インスリン療法

座長：石井 均 （市立奈良病院 教育研修センター長 兼
糖尿病・内分泌内科シニアアドバイザー）

演者：金子 至寿佳（日本赤十字社 和歌山医療センター 糖尿病・内分泌内科部長）

共催：ノボ ノルディスク フーマ 株式会社

ランチョン 第3会場

12:00～12:50

セミナー② DEXCOMとともに紡ぐ患者と医療者の糖尿病ケア～DEXCOM and Beyond

座長：林野 泰明（天理よろづ相談所病院 内分泌内科 部長 糖尿病センター センター長）

演者：山田 英二郎（群馬大学医学部附属病院 内分泌糖尿病内科 教授）

共催：デクスコムジャパン合同会社

ランチョン 第4会場

12:00～12:50

セミナー③ 糖尿病性腎症に対する薬物療法の新展開～メカニズム・臨床試験・実臨床データから紐解く～

座長：中西 尚子（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 助教）

演者：犬飼 浩一（社会医療法人財団大和会 東大和病院 糖尿病センター長）

共催：バイエル薬品株式会社

ランチョン 第5会場

12:00～12:50

セミナー④ 糖尿病ガイドラインと人中心の食事療法：QOL 向上の鍵と SGLT2 阻害薬

座長：島袋 充生（福島県立医科大学 糖尿病内分泌代謝内科学講座 主任教授）

演者：濱口 真英（京都府立医科大学 内分泌・代謝内科学 講師）

共催：興和株式会社

アフタヌーン 第2会場**15:15～16:05****セミナー① STOP☆Diabetes 多様な薬剤をどのように使いこなすか？～イメグリミンを有効に活用する～**

座長：関根 理 （社会医療法人誠光会 淡海医療センター
糖尿病センター・糖尿病内分泌内科 センター長）
演者：赤井 靖宏（奈良県立医科大学 地域医療学講座 教授）
共催：住友ファーマ株式会社

アフタヌーン 第3会場**15:15～16:05****セミナー② 1日1回の血糖測定、それくらいと思っていませんか？**

座長：八幡 和明（長岡中央総合病院 糖尿病センター センター長）
演者：大坂 貴史（綾部市立病院 内分泌・糖尿病内科 部長 /
京都府立医科大学大学院 内分泌・代謝内科学講座 臨床准教授）
共催：アボットジャパン合同会社

アフタヌーン 第4会場**15:15～16:05****セミナー③ DKD 治療におけるチームアプローチの重要性**

座長：大橋 健（国立がん研究センター中央病院 糖尿病腫瘍科 科長）
演者：岡田 博史（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 学内講師）
共催：日本ベーリンガーイングルハイム株式会社

アフタヌーン 第5会場**15:15～16:05****セミナー④ 病態に応じた2型糖尿病治療のアプローチ～GLP-1受容体作動薬の位置付けを考える～**

座長：山川 正（みなどみらいクリニック 院長）
演者：寺内 康夫（公立大学法人横浜市立大学大学院医学研究科
分子内分泌・糖尿病内科学 教授）
共催：MSD 株式会社

ランチョン 第2会場

12:20～13:10

セミナー⑤ PWD (Person with diabetes)の未来を変えるインスリン/GLP-1 療法

座長：福井 道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学 教授）

演者：細井 雅之（大阪市立総合医療センター 糖尿病・内分泌内科 部長）

共催：サノフィ株式会社

ランチョン 第3会場

12:20～13:10

セミナー⑥ 腎臓を念頭においた糖尿病診療の最終目標達成～SGLT2 阻害薬の役割を中心に～

座長：川村 智行（あべのメディカルクリニック 院長）

演者：原 一雄（自治医科大学附属さいたま医療センター内分泌代謝科 教授）

共催：アストラゼネカ株式会社 / 小野薬品工業株式会社

ランチョン 第4会場

12:20～13:10

セミナー⑦ 治療 QOLを考えた支援～SGLT2 阻害薬で気づいたアドボカシー～

座長：安西 慶三（医療法人社団高邦会高木病院 副院長 / 糖尿病内分泌肝疾患センター長 / 高邦会教育研修部長 / 栄養治療部長 / 医療情報部長）

演者：山崎 真裕（京都第二赤十字病院 代謝・内分泌内科 部長）

共催：大正製薬株式会社

ランチョン 第5会場

12:20～13:10

セミナー⑧ 新たなエビデンスから考える糖尿病性腎症の診断と治療

座長：繪本 正憲（大阪公立大学大学院医学研究科
代謝内分泌病態内科学・腎臓病態内科学 教授）

演者：四方 賢一（岡山大学 名誉教授・特命教授）

共催：田辺三菱製薬株式会社